

OITA WOMAN ROLEMODEL

大分県で働く女性ロールモデルたち

大分県女性活躍プログラム

Gate way

すべての道はここからはじまる

十人十色の働き方で 全員がロールモデルに

株式会社M・ZEC(エムゼック)

取締役・総務部部长 中嶋 佳奈恵 さん

立命館アジア太平洋大学(APU)を卒業後、『星野リゾート』に就職。
出産を機にUターンし同社へ入社。一から建設業を学び、
今では総務から現場管理までこなすオールラウンダーとして活躍している。

株式会社M・ZEC(エムゼック)

所在地 中津市中殿町3-15-2

主な事業内容 建設業(法人・公共・一般)

従業員数 10名(男性7名、女性3名)

サービス業の経験を 建設業に応用

『株式会社M・ZEC(エムゼック)』の前身、『灑工務店』の創業から約60年。一般、公共、法人など多岐にわたる仕事を手掛けてきました。「子どもの頃から両親の仕事を見てきましたが、本当の中身までは理解できていませんでした」とは、現在取締役・総務部部长を務める中嶋佳奈恵さん。毎日忙しく働く両親のもとで育った佳奈恵さんにとって、夏休みの家族旅行が特別な時間だったことから、ホテルで働くことに憧れていたそうです。念願叶って就職したのは、一流のサービスで知られる『星野リゾート』でした。

「継いでほしいと言われていないし、継ごうとも思っていないませんでした(笑)」という佳奈恵さんですが、出産を機に子育て環境を考えて地元に戻ることに。子育てをサポートしてもらいながら両親の仕事を手伝うようになり、大人になって体感する建設業の世界は、子どもの頃とは違った見え方だったと言います。

知識ゼロからの挑戦は不安も大きく、「職人さんはほとんどが男性で、何の知識もない女性を相手にしてくれるのか」と不安だらけでした。そこで積極的に行なったのが『コミュニケーション』です。質問すれば丁寧に教えてくれ

るし、話せばみんなやさしい。素人だからと構え過ぎていた自分に気がついたと言います。先輩たちの教えによって、着実に知識と技術を習得していきました。

信頼や信用がなくては成立しない業界において、『建設業はサービス業』という社長の教えを実行する上で、前職で一流のサービスを学んだ経験が大いに活かされています。クチコミでの依頼も多いのはその証し。佳奈恵さんだからこそできるスタイルで、さまざまな仕事を獲得しています。

同じ業界で働く女性との つながりが力に

建設業では近年、女性の活躍も増加。安全管理やITの導入などに加えて、「女性も着たいと思えるデザインの作業着も増えてきました」と環境も進化しています。

昨年から建設業で働く女性たちの会『大分県建設産業女性活躍推進事業BLOCKS』に参加し、同じ業界で働く女性との交流で視野を広げています。「新しいことを導入するには勇気が必要ですが、仲間たちに話すと面白がってくれる。横のつながりが後押しになっています」。

これまでになかった取り組みのひとつが『情報共有のオンライン化』です。各現場で作業する社員との会議をオンラインで行なったり、進捗状

況や現場写真などをビジネスチャットで共有したりと、それぞれが現場にいながらつながらシステムを確立。無駄な残業がなくなり、事務処理も速くなりました。デジタルが苦手というベテランに若手が教えてあげる、というこれまでになかった構図は、コミュニケーションの一助にもなっています。

「お母さん楽しそう！」と
感じてもらえるように

常に建設業を身近に感じていた幼少期。「共働きでしたが、一度も寂しいと思ったことがなかったんです」と、生き生きと働く両親の姿を見て育った佳奈恵さん。小学1年生の

娘さんも「将来はエムゼックで働きたい」と話してくれるので、「毎日忙しそうだけど楽しそうと思ってくれていたらうれしいですね」と、自身の幼少期と重なる部分もあるようです。

性別に関係なく活躍できる職場づくりへの取り組みは始まったばかり。「私自身が初心者からのスタートですから、これから業界を目指す女性や若手には、同じ立場で相談にものれると思います」。自身の経験を生かしながら、誰もが働きやすい職場へ。母として、女性として、若手とベテランをつなぐ窓口として。多くの役割を担いながらも、いつも笑顔で仕事に向き合う佳奈恵さんの挑戦は続きます。



→実際の暮らしを体感できるモデルハウスを中津市内に構えている

↑エムゼックで活躍する女性3人。昨年4月からは新卒入社した安藤綾乃さん(中)も仲間に加わった。「さらに女性人材を増やしていきたい」と佳奈恵さん



常務取締役
瀧 真由美さん

建設業は未だ男性が多い業界ですが、デジタル化の促進で女性も働きやすい環境に変化しています。性別による感性の違いはあるかもしれませんが、お互いに補いながらよりよい業界に発展するはずです。

My way わが社の取り組み



課題

土日出勤や残業があり
女性の雇用が少ない

工期によっては土日の出勤や残業もあり、「子どもとの時間を優先したい」という女性にとっては長く続けることが難しい業界だった。

方法

デジタルの導入で
働き方を見直し

進捗状況や工事写真など、共有が必要な情報は各現場からオンラインで共有可能に。早朝や夜など全員が揃っての打ち合わせが減った。

成果

家庭と両立しやすい
職場環境を確立

仕事は勤務時間内に完了。どうしても土日出勤が必要な場合は代休取得や、代わりの社員で対応できる体制が整い、長く働ける環境に。

みんなの良き相談相手として、ムードメーカーとして、頼りにしていますよ。

それぞれへ感謝のメッセージ

Message

「やってみたい」を反対せず応援してくれます。子育てのサポートにも感謝です!



大分県インフォメーション

大分県女性活躍プログラム

Gate way

～すべての道はここからはじまる～

知ること、進むこと。さあ、その先のGATEを開こう!

「Gate way」では、大分県の女性活躍推進に関するすべての情報を集めるとともに、自社を診断し改善する、企業の成長につながる方法をわかりやすくまとめました。女性活躍に取り組む企業も紹介します。



詳しくはこちら!

大分県ロールモデル PICK UP

大分県の女性たちにも知ってもらいたい!!
女性が輝くおおいたアクションプラン2022

お問合せ

大分県消費生活・男女共同参画プラザ
TEL.097-534-4034